

平成26年2月26日
21のわ新聞掲載

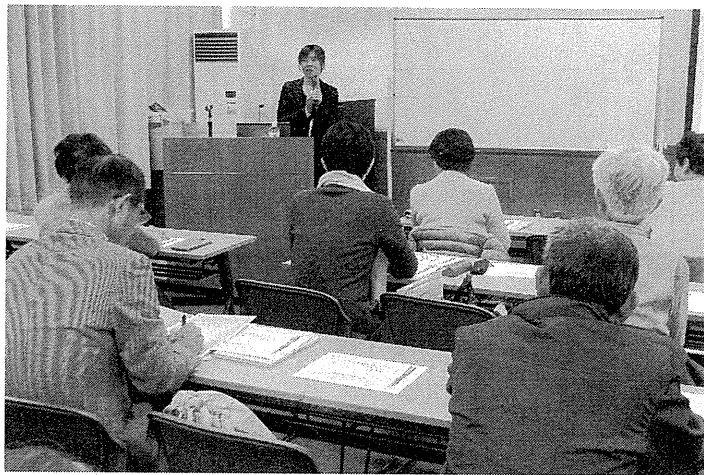
人生の最期を考える

「終活セミナー」に70人

箕輪町公民館のいきいきライフ講座「終活セミナー」がこのほど、町域交流センターで開講した。前年度セミナーのフォローアップ講座として3回シリーズで企画。約70人が受講し、人生の最期を考えている。

単発で計画した前年度のセミナーは、定員を大きく上回る100人が参加した。受講できなかった人などを対象に追加で再度開いたが、「詳しい講義を受けたい」との希望があり、本年度は連続的な内容で開催した。

相続手続支援センター松本駅前店の清水あゆみさんが講師。初回



相続の基礎知識などを学んでいる「終活セミナー」

は「相続の基礎知識」をテーマに取り上げ、身内の死亡を機に財産や権利などを特定の人を受け継ぐ相続について、「身内の人の死に対して、だれが相続人になるか」をテーマに、求めている範囲などを紹介した。

「身内の人の死に対して、だれが相続人になるか」をテーマに、求めている範囲などを紹介した。

28日(金)の今回は、遺産分割の争いを避けるために有効な方法と

っているか知っておくことが必要」とし、法律に基づく配偶者や子どもなどの相続分を事例を挙げながら説明。だれに何を継がせるか相続人全員で取り決める遺産分割協議についても解説した。

される遺言について学習。3月7日(金)の最終回は、残された家族に気持ちを伝えるエンディングノートの書き方などを学ぶ。